

平成十七年度 第四十二号

禮
送

東京農業大学

庭球部OB会
農友会硬式庭球部

四年生

応援ありがとうございます

生物企業情報学科 榎 並 宏 之
(新潟 東京学館新潟高校)

テニス部男子前主将の榎並宏之です。今年の関東大学テニスリーグでは4部降格という結果に終わり、OB、OGの皆様、並びに関係者各位の皆様にこの場をお借りお詫びしなければなりません。1年前の100周年記念式典で最低でも2部昇格、最高でも2部昇格というお約束を致しましたが3部残留は愚か伝統ある農大テニス部を4部に降格させてしまい本当に申し訳ありませんでした。もっとあの時・・・と思う時が多々あります。ですので来

年同じ事を現幹部が味わうことがないようこれから後輩の指導にあたりたいと思っています。これまでの多大なるご指導ご鞭撻本当にありがとうございます。

11月30日から秋季リーグが始まりました。新幹部のもと3部昇格に向け走りだしております。これまで以上のご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

四年生

醸造科学科 石川 悟 史
(埼玉 浦和学院高校)

東京農業大学のテニス部に入学してから早いもので4年が経ち、私の十六年間というとても長いテニス生活を終え、ついに引退してしまつた。私は一年生の頃から四年生までレギュラーになることができ、リーグ戦にも出場することができてとても充実した四年間であつたと思つています。個人の成績では、部員の中でも特に練習していなかったもので、徐々に悪くなつていく一方でした。やはり今までテニスをしていて思つたことは、日々の努力がとてもしっかりと、継続させていかなければ力にならないということを実感させられた。特に四年生最後のリーグ戦では、下の入れ替え戦にかかつてしまい四部降格という、とても悔しい結果で終わってしまった。今回のこの悔しい結果を受け止めて、下の後輩達に来年のリーグ戦で昇格の二文字を是非あげてもらいたいです。「レギュラーだけが練習すればいいんだ」なんてことは思わずに、一人一人が変われたら、今まで以上の結果がついてくると思ひます。練習するときは練習して、遊ぶときは遊んで、スロット行く

ときはスロット行つて、ボーリング行くときはボーリング行つて、まゝ数え切れないくらい遊ぶことはあると思うけど、暇なときは軽くラケットを握るようになってください。

みんな四年になつてから責任や自覚がでてくるのは普通だと思ひます。私も実際そうでした。正直引退しても悔いは残らないと思つていましたが、これから先こんな真剣にテニスできないと思つた時に、とても悲しくなりました。テニスを続けていければ絶対に良い事はあると思ひます。やつてらんねーよ。つて思つたら、もうひと頑張りしてみてください。やつてもダメなら俺に連絡ください。何かのアドバイスならできるかもしれせん。引退したときに、気持ちよく引退できたら自分は頑張つた証です。

四年間一緒に頑張つてきたエナリン、タカヤス、眞鍋かおり、あ、えぐつちゃん、ウッチー、あ、きわちゃん、アウトキャンディー、トウテンポール山脇、甲斐ちゃん、石井君、みんながいる同期になれて楽しかったよ。またみんなで飲みに行こうな。ありがとうございました。おつかれさまでした。最後になりますが、楡垣部長をはじめ水野監督またコーチの方々、ご指導ありがとうございました。

テニス

醸造科学科 鈴木隆広

(東京 私立本郷高等学校)

引退してもう1ヶ月以上が経つてしまった。テニス部から少し離れて、最近一人になるとテニス部のことを考えてしまう。まだテニス部にいられるみんなが少し、いやかなり羨ましい。コート

整備などの仕事、審判、ボール、罰ランで毎日とても辛く「だり〜」が口癖だった一年生。それから解放され練習に打ち込んだ二年生。たいしてうまくなつたわけでもないのに伸び悩んだ三年生。部を引く張る幹部として一生懸命頑張つた四年生。あつという間に四年間は過ぎ去つてしまった。結局レギュラーになれず、個人戦の成績も最後まで思わしくなかった。特に最後のリーグ戦では一番上の幹部として唯一レギュラーでなかつたこと、しかも後輩のレギュラーにまともなアドバイスをしてあげられなかつたこと、四部に降格したことなど自分がテニスでテニス部に貢献できないことがものすごく悔しかった。ただ結果はでなかつたけど四年間、特に二年生からはテニスが出る日は毎日コートに行き自分なりに考え、いろいろ試しながら頑張つて練習した。自分としてはよくやつたのではないかと思う。まあ今思うともつとつと頑張れた気もするけど、大好きなテニスを毎日出来たことが幸せであり楽しかった。一緒に練習してくれたみんなや指導してくれた水野監督に感謝したい。引退したからといってテニスを辞めてしまうわけではないし、この悔しかった思ひは今後の人生とテニスに生かせればいいかなと今は思っている。

ここで同期の四年男子について少々。まずは榎並宏之。第一印象はあまり話さない感じだったし正直ちよつと恐いイメージだった。でもいざ話してみると意外なことにつつこむ方が疲れるくらいくだらない(寒い?)ギャグを連発する面白いキャラの持ち主であった。ただ真剣なときは真剣ですごく頼りになる男だ!主将になつてからはそれまでが嘘なくらい毎日コートに来て練習し、ダブルスのレギュラーとなり、コート上でのガッツポーズは印象的だった。さらに主将業もあまり表にださなかつたが相当大変だ

ったはずだ。本当に一年間主将お疲れ様でした。

次に石川悟史。同じテニス部&醸造ということもあり大学生活において一番一緒にいた時間が長かった。そんな石川の第一印象はカッコいいしテニスもうまいやつ。実際、醸造ナンバー1とも言われていて、一緒にいてちよつと羨ましかった。(笑)テニスも一年からレギュラーで重複していた。リーグの明海戦のシングルで勝った後にラケットを投げて喜ぶ姿、駒沢の箱島に惜しくも負けた試合、勝つ寸前だったのに日没で二日にわたり追いつかれそうになったが気合で振り切った試合、そして今年の学習院戦のまじで熱かったダブルス。多くの試合が印象に残っている。そのような石川のプレーがカッコよくて憧れであり目標であった。ところが彼は時間にルーズというか、かなりの気分屋という一面もあった。授業になかなか来ない、テニスする約束をしてもすぐ近くの寮なのに「今から行く!」という電話から一時間後に来ることなどざらであり、これには結構悩まされた。でも時間と共にそれにも慣れ、テニスも一緒に練習して教えてもらったし、テニス以外の相談にもよくのつてもらった。大学で一番の友達だ。

その他にも同じ一般で私とダブルスのペアだった男。夢を追い求め辞めた奴。数々の伝説を生み出した高知人。そしてクラブ大好き岩手の流れ星。などなど本当はたくさんいたのだが辞めてしまい最後に残ったのはたった三人。四年間一緒だった榎並と石川には本当にお世話になりました。二人と一緒にだったから辛いときも頑張れたと思う。本当にありがとう。

現役のみんなにも一人ずつ何か書きたいけどとんでもない長さになりそうなのでまとめて少しだけ。まずは今年のリーグお疲れ様でした。ベストな環境で試合をさせてあげられなかったときも

あつたけど選手は本当に頑張ったと思います。審判・ボーラー・応援もよく頑張っていました。あとありきたりな言葉ではあるけど引退したときに後悔しないように残りの時間を一生懸命頑張つてほしい。三年生は感じているかもしれないけど引退の日はまじであつという間にやって来るよ。一人一人が何か目標を持って練習し、コートが常に活気で溢れていることを願っています。三部昇格目指して頑張れ!これからはOBとしてできるだけのお手伝いはします!

最後になりましたが、檜垣先生、大矢先生、水野監督を始めテニス部を支えてくださっているOB・OGの先輩方、四年間本当にありがとうございました。今年は四部降格という結果になってしまいがつたと思っております。来年は主将の岸を中心になぜ三部昇格を果たして欲しいと思いますので、今後とも御指導・御鞭撻の程宜しくお願い致します。そして今まで一緒に頑張ってきた同期の榎並、さとる、山脇、えぐつちゃん、甲斐さん、希和ちゃん、神田、石井ちゃん、現役のみんな四年間本当に楽しかったです。農大テニス部に入って本当に良かったよ。みんなありがとう!これからもよろしくお願ひしやい!

大好きなみんなへ

造園科学科 山脇 恵美 子
(千葉 県立葉園台高等学校)

今年も躍進を書く時期がやってきた。けど、いつもと違うのはもう引退していること。学校に行くこともテニスをするすることも辛く減った。今思うと毎日何かに明け暮れることは悪くない、辛

いこともあつたけど後輩たちには自信をもって言えることは、今がんばれることを精一杯がんばってほしい、そうしたら何か自分の心の中に大きなものが残るからと思うということである。

さて、私は主将として一年過ぎしてきた。不器用で計画性がなかったため、同期にも、さらには後輩にも、そしてコーチ達にも多大なる迷惑をかけてきた。本当にごめんなさい、一年間ついてきてくれて本当にありがとう、と申し訳ない気持ちと感謝の気持ちを伝えたいと思う。結果的には2部残留という良い結果を残せて本当に良かった。けどそれは選手たちとそれを支えるみんなが精一杯、一丸となってリーグに臨んだ結果だと思う。本当によくみんな頑張ったよね。山場だった東海戦、勝利のポイントを得て帰ってきた江口とがっちり手をつなげたとき本当に嬉しかった。傍でレフェリーを頑張っていた杉山が喜べずに涙ぐんだ姿はなんかすごく印象的で、思い出して涙してみたり。躍進、書く前は何を書けばいいのだろうと悩んだけど、書き出してみると四年間の思い出がガンガン出てきてとまらないなあ。

さてさて、第二部では最愛なる同期の紹介と彼・彼女に対してメッセージを送ろうと思う。男女ともにすごく仲が良かったのではないか。一年のときからみんなでお誕生会を家で開いたり。私は新歓の時期と誕生日が近かったのでサプライズでケーキを用意していかれたり。あの時は感激したよ。

まずは、かずき（本名榎並宏之）彼とは時々恋愛相談をしてみたり（受けていた側）…幸せになつてね（笑）まずは新潟を制し、東京にも顔を出してください。そして、さとる。さとるのスマッシュはカッコいいです。ついでに服のセンスもいいです。いよつこの色男。仕事もしっかりね。そしてそして、ずっきー。一番

の頑張り屋で人が良い。彼がコートに顔を出さない日はない。人から認められるのに自分では認めないストイックさが格好いい…のか？ずっきーに幸あれ。女子に移行して、みお。この人は自己共に認める4年間でスーパードメンクな成長を遂げたテニスプレーヤー。さらにムードメーカーを出来るすごい人。けど、ほんとに強かった。ナイスガッツ、ナイス強気。カッコいいぞみお！つぎにキャンディ。いわずと知れたフォアのすごい人。世の中をうまく歩きわたり、なかなかの自由人。けど、時々素直。そんなところがちょっとかわいいくて憎めない。そしてキワ、皆さんご存知キワ様の人のケータイに禁煙のシールを貼りたくる、喫煙者を見れば説教（知り合いか知り合じやないかなんて関係ない）OBの方、ご注意ください。そして飲み好き☆そして環境も問題にはうるさい地球人。そこには共感。こんなに個人的な人にはもう会わないと思う。会えてよかったよ。そしてそして、ゆきえ。口数は少なめ（この同期の中では）、けどときには踊りだしちゃったり、人まねしてみたり、大きい声で笑って人を笑いに引き込んだり、階段うまく下りれなかったり…。男子の諸君にはばれてないあらゆる面をゆきえは持っているのだ。すごいぞゆきえ！そしてそしてそして麻子。最初の印象はおとなしそうな女の子。けどそんな人が部活に入ってくるわけじゃないじゃん。頭が切れるあさていは私の最愛のパートナー。頼りにしてますタイチヨ…麻子は頭脳班、それに従って動く前線で声を出しながら長身活かして相手を威嚇する私。楽しかったです。最後の試合はなかなか楽しかった。思いっきりできることできたよね。本当に良いメンバーに恵まれました。このメンバーなら一生涯の仲間だっていえます。結婚式はハワイで二人でひっそり挙式とかしたくても必ず行って大根踊りをほか

のメンバーと披露するから招待してね。もうすでにキャンデーとは軽く二ヶ月連絡とつてないけど、集まりがあったら絶対参加してくれると思います。ね、キャンデー。きわの休集合もそろそろかかる頃でしょう。

第三部では、ちゃんとまじめにしたいと思います。一年間、主に任命されてからお世話になったかたがたへ感謝の気持ちを伝えたいと思います。部員はもちろんのこと、部長、監督、コーチ、OBの方々、一年間本当にお世話になりました。ありがとうございます。これからもかわいい後輩たちのご指導、ご鞭撻、よろしくお願いいたします。

最後に： ガッツポーズのまぶしいお菲、すっかりした任、笑顔が素敵な太田、変化を遂げ続ける伊代田、根性ありまくりの中村、パワーを（精神的にも♪）もつ富田、ユーモアたっぷり杉山、頑張り屋で部のエースの田中、最愛なる同期（前に書いたため軽く省略）このメンバーにめぐり合え、一緒に戦えたこと、4年間、農大でテニスができて、本当に良かったです。神様に感謝。この想い出は人生で最大で最高になると思います。ほんとうにありがとう！

みんなのおかげで

醸造科学科 江口未央子
（東京 私立日本大学第三高等学校）

農大庭球部での思い出を振り替えると、その思い出のほとんどに同期の五人がいる。私を含め、この六人が集まったことは偶然である。しかし、この偶然達から作られた四年間は、私にとって

一生忘れない青春となった。四年前、同期と出会った時のことを私は鮮明に覚えている。あの時から全てが始まったのかと思うと、なんだか不思議な気分である。今年の躍進では、同期と出会った時のことと感謝の気持ちを書こうと思う。

まず初めに出会ったのがユキエ。ユキエとは高校三年のときに知り合って、初めて会った時にウインズが好きと言いつつから、ちよつと焦った（笑）。しかも私のことを高校時代は裏で「ケンジロウ」って呼んでたと言うから、さらに不信に思った。でも初めて部活に出たとき、ユキエのボール拾いや気遣いの早さに驚いた。何も考えてないようだけど、ゼロ年の頃からやるときはしつかりとやっていたから、そういうところを私も見習おうと思った。それに、私が安心して入学できたのはユキエのおかげ。本当は一人では何もできない自分だから、ユキエがいてくれて本当に頼もしかった。準SPとして辛いことを言われた時もあつたけれど、乗り越えることができたのは、同じ立場であり、部内一癒し系のユキエがいたからである。本当にありがとう

次に会ったのがキワ。キワは入学式の時に会って、第一印象は清楚で、コート整備なんてやらせられない！という感じだった。黒いスーツに黒い髪で、どこのお嬢様かと思った。でも、すぐ次の日から草むしりやどぶざらいをやり始めて、私やユキエよりもせつせつせつとやってくるから、目が点になった。そして、飲み会をするようになってキワの本性は発揮し始め、本当にマシンガンキャラだと確信……。キワの行動には本当に驚かされた。

でも、キワを実は尊敬している。キワは頭が良い。あんなにハードな練習の中、教職までとつて、夜の七時まで授業で、しかもレギュラー。あんたはスゴイッ！あと、キワがいたからいつ

も飲み会が楽しかった。キワがいたから、いつもカラオケが楽しかった。部活でも、部活じゃないところでも、キワがいてくれたからハシヤグことができた。ありがとう。

次は麻子とエミリー。二人は一緒に現れた。

麻子は、見るからに文科系だし、エミリーは高校の体操着だったから、本当に体育会系でやっていけるのか不安だった（笑）

実際麻子は体育会系の部活は初めてだったらしく、ハードな整備とか大変そうだった。でも、本当に四年間がんばったと思う。

幹部の中で一番成長したのは麻子だと思う。今となっては昔のような弱さは見えず、一・二を競う「しつかり者」。体育会に入ってから麻子は相当変わった。裏方として後輩のヘルプも聞いて、私には出来ないことばかりやってのけた。私達の幹部がスムーズにいけたのは麻子の影ながらのサポートがあったからだと思う。農大テニス部になくはない人材☆ありがとう。

エミリーは体操着で出会ったけど、実はしつかりしてた。一年生の仕事とか、率先してやってたし、すごく頼もしかった。三年のとき、「主将山脇」となったときも、妥当だと思った。この1年、本当に辛かったと思う。幹部もみんな辛かったから、たくさん衝突したし、他の人が主将だったら……とか考えちゃった時もある。でも、二部四位という快挙は、エミリーが主将じゃなかったら成し遂げなかった。本当に感謝してる。嫌な役を全て受け持って、一年間本当によくがんばったね。私には絶対できなかった。本当にありがとう。

最後に出会ったのがキャンディ。キャンディは肩までの髪にパーマがかかって、フランス人形みたいだった。（そんな印象も十日で崩れたけど。）キャンディとは一年のころからダブルスを組ん

で、試合中ケンカになっちゃうときもあったけど、一緒にいてもなんだか空気のような存在で、なんでも言えたり、全く気を使わなかった。とても居心地がよかった。

私達は、本当にたくさんの熱い試合をしてきた。三年の夏関までは毎回ギリギリで本戦にいけず、泣いた時もあった。初めて本戦が決まった時、本当に嬉しくて、二人で東海のコートで「やったあ……」って何度も叫んだよね。対戦相手は泣いていたのに、目の前で喜びまくってた。キャンディとは本当にたくさんの思い出がある。書き出したらきりが無いけど、ただただ、感謝するのみです。

キャンディは、すぐに部活辞める辞めるって言っていた。あんなに辞めたがっていたのに、辞めずに最後までがんばることは本当に根性がいったと思う。でも私は、パートナーがキャンディじゃなかったら関東学生になれなかった。それに、キャンディがいなかったらここまでテニスをがんばれなかった。本当に、キャンディが農大テニス部に来てくれたよかった。「リーバイス」を「リーブシブル」。「入道雲」を「導入雲」と間違えるキャンディがいてくれて、本当に楽しかった。ありがとう。

みんなに会えて、私は本当に幸せ者です（涙）本当にありがとう！

Dear みんな

醸造科学科 甲 斐 亨 江
（東京 私立藤村女子高等学校）

4年間はあっという間だったね！辛い事もたくさんあったけど、

みんなと出会えて一緒に楽しい4年間を過ごせた事が最高にうれしく思う。

麻子にはいろいろと助けてもらって、テニスでは毎回ベンコートに入ってくれたよね。「ゆきえノート」まで作って麻子の鋭い分析力でたくさんアドバイスをくれたし、テニス以外でもパソコンの事とか、1・2年の頃はたくさん恋愛トークもして、本人よりも麻子の心配して悩んでくれて、いろいろ相談に乗ってくれたよね。本当にありがとう。麻子は真面目でしっかり者で責任感があつてすごいなって思ってたけど、それだけじゃなくて、とっても芸達者で一芸のたびに驚かされてたよ！ある人のマネも“ババイヤ石井”も一生忘れないだろうなあ。

未央とは初めて会った時が一番衝撃的で、まさか高校の試合でかつてに「風間君」と呼んでいた人と、同じ大学と一緒にテニスする事になるとは思ってたから、一緒に東先生のやつで会った時は、ビックリなのと嬉しかったのとで、1人大興奮だったのを覚えてるよ。そこから始まり、未央の面白さをたくさん知って、スイカの種を顔にくっつけてるのとか、日焼け止めを変なおじさん風に塗ってるのとか、オレンジの皮を口にはめて「ニッ！」って笑ってるのとか、そんな表情豊かな未央にいつも笑わせてもらってたけど、何より大好きだったのは未央が踊る“ソーラン節”だよ！あんなに楽しく激しく踊れるのは未央しかいないもん！あの踊りは本当見てて元気出る。たくさん笑わせてくれてありがと。キャンディは見た目とのギャップがいろいろあつて、かわいい顔しておやじギャグ満載だったり、体細いのにもすんごい速さのストローク打ったり、クールぶってるけど天然だったり、いろいろとギャップに驚かされたけど、キャンディの天然ギャグで最近

一番笑ったのは、お饅頭を食べながら“小栗旬”の事“おぐら旬”で言っちゃった時かな！好きな芸能人の名前なのに、お饅頭の中にあんこが入ってたせいかな、計算ではなく素で間違えちゃつてて本当に面白かった。でもそうやって何気なく場を和ませてくれて、そんなキャンディの天然さにいつも癒されてたよ！ありがと。

希和とはテニス部の中で誰よりも、もしかしたら家族よりも長い時間一緒にいたよね！前から仲良しだったけど、4年になってより一層仲良しが深まったなって思う。4年の時が一番部活辛かったけど、花火大会行ったり“マツケン”のコンサート行ったり、たくさん飲み行って、たくさん話して、たくさん笑って、一緒に辛い練習もテンション上げて頑張ったよね。でも一番仲良しなのに、一番のライバルでもあつて、5番手争いのたびに希和と試合しなくてはならなくて、試合は毎回複雑な気持ちで辛かったな。一緒にいすぎてうちの仲をみんなに心配された時もあったけど、希和がいたから辛い事も乗り越えられたって思うし、今まで経験した事ないくらい楽しい事いっぱいできて、本当に楽しかったってすごく思う。卒業してまたたくさんの人と出会うだろうけど、きつと希和のような人にも希和以上の人にも絶対出会えないと思う！たくさん楽しい時間をありがと。

エミリーうちらのコンビ名覚えてる？そうそう“ノツチ”だよ！エミリーと並んでると、みんなにいろいろ突っ込まれてたけど、エミリーと並んで鼻歌うたったり、おしゃべりしながら帰るのが好きだったな。前に雨降って2人とも傘がなかった時、同じグレーのパーカー着てフードかぶって怪しげに雨に濡れながら帰ったよね。雨に濡れて大変だったけど、なぜか私はその時がすごく

楽しかったんだ。それから1年間主将をやるのは本当に大変だったよね。いっぱい苦労かけて、たくさん辛い思いをさせてしまった、もともと自分が力になってあげられたらよかったなと思ってます。エミリーのお陰でテニスを集中して頑張れたのでとても感謝してるよ。ありがとう。

みんなとの思い出はたくさんありますが、どれも楽しい事ばかりで、思い出すと自然と笑顔になる。いろいろとあったけど、この4年間みんなと過ごせて本当に楽しかった。これからもずっとみんなは一生の友達だよ。

四年間

国際農業開発学科 神田 江里子
(埼玉 私立東京農業大学第三高等学校)

四年間の大学生活はあっという間だった。引退して約一ヶ月、今になって「農大テニス部に入って良かった」と心から思う。一年の頃は、コート整備が嫌で嫌でしかたなかったのが、つい最近のように思い出せる。しかしこのテニス部に入って、運は一瞬のものでしかなく、また成功は突然あらわれるものではないと感じた。この四年間で5部から2部まで昇格でき、個人戦では単・複ともに関東学生という成績が残せたのも、日々の練習・努力の積み重ねが、集大成として結果につながったのだと思う。何回も辞めようと思ったことがあった。けどここまでやってこられた事、頑張ろうと思えたのも、仲間が支えてくれたからだと思う。同期だった「あさこ・えみこ・きわ・みお・ゆき」この四年間色々な事があり、時にはもめた事もあったけれど、四年間

ありがとう、これからもよろしく。そして今までサポートをして下さった、部長を始め、監督・コーチ・OB・OGの皆様、本当にありがとうございました。

最高の仲間たちへ

醸造科学科 柴原 希 和
(宮城 宮城県立醸四)

ついについに、四度目の躍進を書く時が来てしまった。私にもうこんな日が訪れようとは、時が経つのは本当に早い。恐ろしく早い。でも、あっという間だったこの四年間を振り返ってみると、中には数え切れないほどの思い出が詰まっている。辛かったことも楽しかったことも、本当にいろんなことがあったよね。その時はめっちゃくちや辛くて苦しくて大変だったけど、今となってはそれも懐かしい思い出だなあ。こうして頑張つてこれたのは、みんながいてくれたおかげだよ。今体育会の部活に入る人が少ない中、しかも辞めていく人も多い中、うちら同期六人は最初から最後まで誰も欠けることなく一緒にやってこれて、本当に良かったよ。この四年間みんなそれぞれ部活を辞めたと思って思った時期があったと思うけど、実際に辞めなかったのはこの仲間がいたからだと思う。この仲間と離れたくないっていう想いがあったからだと思ってる。そうだよ、みんな？特にこの質問は、キャンディーに聞いてみたいな(笑)

ではここで、ちよつと恥ずかしいけれど、みんなにメッセージを送りたいと思う。
まずはキャンディーへ。遅れて入部してきたちよつとギャルち

つくな君に、正直最初は仲良くなれるか心配だったよ。いつ部活を辞めるって言い出すか、みんなハラハラしてて、家の遠いキャンデーには何回かコート整備の連絡しなかったりもしたしね。でも、そんなキャンデーが最後まで部活を辞めないでくれて、本当に良かったよ。慶応での引退の日の最後の集合で、キャンデーの大粒の涙が見れた時はすごく嬉しかったよ。エレママの涙に引き続き、感動してもらい泣きしちやったよ。なにげに天然ボケというか、おバカちゃんなキャンデーが好きだよ☆

次はミオへ。入学式の日初めて会った時、なんて面白い子なんだって衝撃を受けたのを今でもよく覚えてるよ。すぐミオは飲み会でも宴会部長的なポジションになったよ。でも、いつからかミオはすごく大人っぽくなって落ち着いちゃって、いつの間にか宴会部長の座は私になったよ。でもやっぱり元祖宴会部長がいなくてつまらないから、飲み会も残り少ないけど、ツートップで飲んで飲ませて盛り上げてこうね！あと、実は私、ずっとミオのプレーに憧れてました☆なんてキレイでカッコイイテニスをするんだらうって。リーグ戦ではホントに頼りになったよ。すごい集中力でいつも以上の力を発揮して勝ってくれて。また一緒にテニスしようね。

三人目は麻子へ。特に今年のリーグでは、この部は麻子に支えてもらったと思う。今までケガとかほとんどのことのない私が、よりよってリーグ直前になぜか腕を痛めてしまって、スマッシュやサーブを打つのが辛くて……。そんな私の腕を気遣って、いつも麻子が素早くテーピングを巻いてくれてとても助かったよ。それから合宿頃から麻子はみんなのベンコーに入るようになったよ。私のいいプレーも欠点も知ってくれているから、ベンコー

をしてもらうと心強かったよ。あと麻子は試合後のボール精算のプロだしね。レギュラーですら辛かったこの4年間、部活経験のなかった麻子は本当に大変だったと思う。だけど一緒に、六人揃って引退できたことが本当に嬉しいよ☆

四人目はエミリーへ。エミリーとの思い出は、あの井の頭線での五時間が印象に残ってるよ。一年前のリーグ打ち上げの日、朝五時起きで関学と試合をした後に飲んで、その後カラオケでオールして、二十四時間一睡もしてない状態で乗った始発電車の中。普通なら少しでも早く家に帰って寝たいところだろう。なのにうちらは別れがたく、一度も降りずに座ってしゃべり続け、なんと井の頭線の渋谷ー吉祥寺間を五時間も往復し続けたよ。毎日のように会えるというのに、一睡もせず迎えた朝っぱらだというのに、一緒にいろんな話をしてるのが楽しくて楽しくて。ちょうどエミリーが主将だと発表された日だったから、私はエミリーについていくよって話もしたよ。でもここからぶっちゃけトークをするよ、その日以来、エミリーと語り合っていない気がする。勿論、その後も普通に仲良いし、しゃべるけど。でもあんなに六人で、六人で頑張ろうねって言ったのに、結局この一年間他の幹部には何も相談してくれずに終わっちゃったよ。もう少しうちらに頼ってほしかったな。別にうちらだって、楽なこと・甘いことばかりを要求する訳じゃないよ。なのに、そうだと思われていたのか、全然相談してくれなかったことが悲しかったよ。でも、うちらが辛かった以上にエミリーは死ぬほど辛かったんだよね。うちらに相談した方が楽だったかもしれないところを、あえてエミリーは一人で全部抱え込んでやった訳だからすごいよ。本当にすごいと思う。よく頑張ったよ。今心からエミリーに、一年間主

将お疲れ様でした！って言いたい。終わり良ければ全てよしだよ。二部の四位という最高の結果を残せて良かったよね。そしてまた前みたいに語り合おう。是非また井の頭線で記録更新を☆

そして、同期女子の最後はユキへ。ユキがこの部にいてくれて本当に良かったよ。一年生の後半、うちの仲があまりにも良過ぎて、友達以上の関係なんじゃないかと、ミオが本気で心配してきたこともあったよね。まあ確かに、友達なんて言葉だけでは言い当てはめることができないくらいの関係だよ（笑）特にこの一年間は、その頃以上に仲良くなったよね。正直、あんなに仲良かった同期が、四年生になったらそれぞれみんな色々忙しくて、なんかバラバラになってしまつて……。それが悲しくて、それをちよつと嘆きながら、私とユキは毎日一緒に語り合つたよね。辛い練習やトレーニングもユキと一緒に頑張ることができたよ。一緒にいると、本当に笑いが絶えないよね。引退してみんなになかなか会えなくなったのが寂しくて、引退後もうちらは毎日のようにメールしたりしゃべつたりしてよ。それから、今年の私の江ノ島での誕生日会は最高に楽しかったよ。徹夜で作つてくれたユキからのプレゼントには本当に感動した。ありがとう。今年のクリスマスは、二人で福島の合宿免許所で寂しく、いや楽しく過ごそうね☆

次は同期の男子、かずき、さとる、ズッキーへ。男子は辞めていく人が多かったのは残念だったけど、こんなに男女仲の良い学年は初めてだよってよく言われたくらい、仲良くなれて嬉しいよ。この代でホント良かった。特に一年生の時は全員の誕生日会を開いたりしてよく遊んだよね。女子高だった私は、こういう風に男女で遊ぶのっていいな。ってすごく思ったよ。でもなかなか男女

全員は揃わなかったから、今度こそ全員で集まつて飲みにも行くこうね

それから3年生の女子へ。どんなに部活が厳しくても全然文句も言わずに、うちらについてきてくれてありがとう。感謝してるよ。もう引退しちゃつて、カワイイ後輩たちとテニスしたり一芸やったりすることもなくなるのかあと思つて寂しいよ。来年、仕事の都合がつくかわからないけど、できたら合宿に行きたいと思つてるよ。迷惑じゃなければだけど。幹部は色々大変だと思つけど、気持ち良く引退できるように頑張つてね。

そして一年生の女子へ。二年生もいないし、練習も辛いかもしれないけど、絶対部活を辞めないでほしい。辞めて後悔することはあつても、辞めないで後悔することはないと思うから。部活って辛いことも多いけど、その分得られるものも大きいよ。同期5人で仲良く、幹部の言うこともよく聞いて、そしてもうすぐ後輩もできるからその手本となるように頑張つてね。

あと、後輩の男子へ。今年四部に落ちた悔しさをバネに、これから女子くらいストイックに練習に励んでほしいと思う。そして来年は三部に昇格して、再来年は男女共に二部にいれることを期待しているよ。ここで一つ心配なことは、タバコ撲滅運動の会長であるこの柴原と、何をしてくれたかはちよつと疑問だが一応副会長の鈴木が卒業した後、喫煙を注意する人がいなくなつてしまふことである。百害あつて一利なしのタバコを、周りにも大迷惑なタバコを、そして運動能力を二〇%も低下させるタバコを、特に我々スポーツマンが吸つていいのだろうか？男子は三部昇格を目指して必死にレベルアップしたいところなのに、自らテニスと男のレベルを下げるような愚かな行為は止めましょう。タバコ

が嫌いな方や岸主将と田中主将には、是非私の代わりにタバコ撲滅運動を広めてもらいたい。でも今の現役の喫煙者は、私がどんなに言っても吸い続けている、かなりくせ者のニコチン中毒者ばかりで大変だとは思うが……。来年入って来る新一年生はまだ未成年だし、絶対吸わせないようにしてね。お願いします。卒業しても飲み会とかにチェックしに行きますからね。

そして最後のメッセージは、この半年くらい私とよく飲みに行ってくれたメンバーに送りたいと思う。ユキ、ズッキー、そしてあえて名前は出さないが、私の息子たちへ。この四年間、特にこの一年間は部活が本当に辛かった。そんな私の唯一の楽しみは、いつからかみんなとの飲み会になってしまったよ。それがすごく楽しくて楽しくて、辛い気持ちも全部吹っ飛んだよ。大学最後の夏休みも全く休みがなくて、旅行は勿論、実家にすら一度も帰ることができなかったけど、たまにその飲み会があるから、それを励みに部活を頑張ることができたよ。江ノ島に、立川の花火大会に、一体に、笑笑に、華の舞に……。こんなに男女仲良く楽しく飲んで、オールでバカ騒ぎして、本当に楽しかったよね。部活の仲間っていいなあ、青春だなあって思ったよ。また遊ぼうね。次こそ是非、蔵に行こう☆

大変長い文章になってしまいました、ここまで読んでくださり、ありがとうございます。しかし、躍進でもマシンガントークの私にも少しお付き合い下さい。

私は浪人をして、環境問題について学べる、ある国立大学に行きたかった。だがダメで、後期試験ではランクを下げて地方の国立大学を受けた。最終的に、その地方の国立大学と農大の農学部と醸造科学科の三つの選択肢で迷った。悩んだ末、なぜだか農大

の醸造科を選んでいった。しかし、私が浪人をしていなければ、農大の醸造科に入っていなければ、みんなに出会うことはなかったと思うと、運命とは思議だと思ふ。今、この東京農業大学の醸造科に入学して、農友会硬式庭球部に入ったことを、本当に良かったと心から言える。私の大学生活、このテニス部なしでは語れません。ちなみに農大の農学部を選ばなかった大きな理由の一つは、厚木キャンパスにはテニス部がないからである。私は入学式の日、勧誘される前に自らテニス部を探し、即入部した。その時はまだ五部にいた女子テニス部が、今は二部四位にいるなんて。その頃には想像もつかなかったことだろう。当事者ながら、これはすごいことだと思ふ。この四年間頑張ってきた証が、結果として表れて嬉しい。この百年もの歴史ある農大テニス部の、五部から四部、三部、二部、そして二部四位と快進撃をした記念すべき四年間に、部員として、また選手として、係われたことを誇りに思う。

私はテニスが好きで、テニス部のみんなが好きで好きでたまらない。なのに、もうすぐ卒業だなんて……。まだ卒業したくないよ。死ぬほど寂しいよ。でも卒業しても、何歳になっても、うちの友情は永遠に不滅だよ。またみんなであって語ろう。きつと話が尽きないだろうね。おばあちゃんになっても、この四年間の思い出を懐かしがりながら語り合おうね。とりあえず若いうちは、九の付く日は一休集合で（笑）それではまたね。

農大テニス部最高！みんな大好き！みんな本当にありがとう☆

分岐点

生産環境工学科 石井 麻子

人生にはいくつもの分岐点がある。農大に入つて一番最初にして最大の分岐点は、間違ひなくテニス部に入るかどうかだったと思う。この決断を下すのに入学前から数えて1ヶ月以上はかかっただろう。レポート用紙にサークルと部活の比較をしたりしたのを今でも覚えていいる。まあ、そんな紙はとづくにどこかに消えたけれど。

入部を決めたはいいが、部が見つからない。勧誘もあまりしてないし、部室もあんな端つこだから当時は見つけれなかった。：やっぱりやめようかな、なんて思ったりした。

やっとたどり着いた部室はタバコの煙で充満していて、麻雀までして男だらけ。女子高上がりの私はそれだけで逃げ出したくなった。部員の最初の一言は「ちよつと待って。」で、扉を閉められた。今思うとよくここで帰らなかったものだ。十分程経つて戸沢さんが現れ、やっと女子テニス部にたどり着いた。現役の皆は知らないだろうけれど、1年の時の部室は本当にひどかった！人が入る所なのか？と言いたくなるくらい。あれは今でも『いい思い出』とは思えない。そんなこんなでとりあえず入部。5部で、練習も少ないと聞いていたのに完全に騙された。『話が違ふ！辞めてやる！』なんて何度考えたか分からない。やめるか辞めないかの分岐点は軽く二十回くらいはあったんじゃないだろう。その分岐点を毎回2分の1の確率で潜り抜け、最終的には皆と一緒に引退できた。

なぜこの部を辞めなかったのか。テニスが好きだから？そんなのは理由じゃない。君たちがいたからだよ。みお、キャンディー、

希和、ユキ、恵美子。私たちの学年は、男子ばかりではあるが、多くの仲間を失った。男子は8人入部したのに残ったのは3人。たぶんほとんどの人は連絡を絶ち、あんなに仲良しだったのに仲間ではなくなった。部活を辞めたらみんなが仲間ではなくなってしまう。それが一番恐かった。ぶつかり合ってもケンカしても、嫌いになったことは一度もない。大切な大切な私の宝物だ。みんながいなかったら今の私は全然違う人格だったかもしれない。沢山笑つて、沢山泣いて、励ましあつて、ケンカして、そうやつてお互い成長してきた。本当に幸せな4年間だった。

自由気ままにだけ人情に厚くて涙もろいみお。誕生日にサプライズでケーキを用意すると泣いて喜んでくれたね。それに、男子に落書きされた部室の紙を急いで書き直してくれた。あの時本当に辛くて逃げ出したかったけど、私はそれで救われたんだ。

スカしているけれど本当は寂しがり屋なキャンディー。最初は、「いつ辞めるか」みたいな相談ばかりしてたね。それから、漫才みたいなやり取りをしては皆に子供だつて馬鹿にされたよね。でも、本音で悩み事を語り合つたりできる仲間にもなれたね。

マイペースで曲がったことが大嫌いな希和。いつ止まるんだつていうトークでいつも盛り上げてくれた。それだけじゃなくて、意見も言い合つて真面目に語ることも多かった。きわが私よりも熱くなつてくれたおかげで冷静になれることも多かったかもしれない。

多くを語らないけれどしつかりしているユキ。妹みたいでなんだか放つておけなくて、勝手にいっぱい心配しちゃつたけど、本当は私の方がずっと心配かけてたんじゃないかなって思う。裏方の仕事は超大変だったけど、2人で縁の下の力持ちになれたか

な？

ドジで呑気だけど悪いところをちゃんと叱ってくれろ恵美子。いつでも一緒にいたね。レベルが近いせいで戦わなきゃいけないことも多かったけど、一緒に戦うことの方が多かったし、そっちの方が何万倍も好きだった。私の最高のペアだよ！幹部になつてからは、対立する立場になつてすごく辛かった。言い合いなんてしたくなくて、逃げ出しそうにもなつた。でも、それを泣いて引き止めてくれるのもいつも恵美子だった。

沢山の分岐点のどれか1つで違う道を選んでいたら…、それはそれでいい人生かもしれない。もしかしたら今よりいい人生かもしれない。そんなのはわからないけれど、私の中で、この選択は絶対に間違つていなかったと確信している。この5人に出会えない人生なら私はいらない。本当にそう思う。

現役の皆さん、これから沢山の分岐点を迎えることと思うけれど、この仲間と離れて後悔しないのかしっかり考えてみてほしい。4年間で男女問わず多くの仲間が辞めていったけれど、連絡を取っている人は一人もいない。会えば話くらいはするが、そんなものだと思う。毎日一緒にいると大切さがわからなくなる時もあるだろう。そんな時は、近くにいてOB、OGを思い出してほしい。たまに会った仲間と楽しそうに話しているのが思い浮かぶだろう。それは十年後の君たちかもしれない。大学を卒業したら、こんなにごつかりあえる人も出会えないだろう。叱ってくれる人も、本気でかばってくれる人も、自分の為に泣いてくれる人もなかなか作れないと思う。先輩後輩だつてそうだ。いざつて時に本気で心配して、自分を味方してくれるOB、OGの皆さんや、自分のことを分析してアドバイスしてくれる先輩、引退の時に泣いてく

れる後輩は、この部活にいてこそそのもの。逃げ出さずに頑張つたご褒美みたいなものだ。簡単に手を離さないで欲しい。きつと自分にとって大切なものだから。

最後になりましたが、ちつとも上手くならない私を根気強く見守つて下さつたOB、OGの皆さん、本当にありがとうございます。それから、かずき、ずつきー、さとる、みお、キャンディー、希和、ユキ、恵美子、みんなみんな大好きだよ！4年間本当にありがとう。そして、これからもよろしくね。

2005の結果は・・・。

監督 水野 幸治

この度のリーグ戦は、男子4部降格・女子2部4位という結果となりました。女子部は農大テニス部100年の歴史の中で最高の結果を得ることができました。初めて2部でのリーグ戦、どんな結果になるのかもすごいプレッシャーでしたがみごとに打ち勝ちました。学生達は本当によくがんばりました。100周年でもご紹介させていただきましたコーチ陣や大矢部長の多大な協力もありましたことをご報告させていただきます。

男子は4部降格という残念な結果となりました。ご経験のおありになるOBの方にはわかっていただけだと思いますが、幹部も部員たちも本当ががんばりましたが、リーグ戦初出場の学生が多くスコアも4-5が3試合と物語っております。ただ、どんなにがんばっても結果で評価をされてしまうのは、その過程をみてきた私としては悔しくて仕方ありません。それだけに反省点はすぐにでも修正し、来年は結果が伴うようコーチ陣や大矢部長と更に力を合わせて指導していきますので、OBの皆様にもご協力お願いいたします。

学生諸君には、もう一度考えていただきたい、今までと同じでは良い結果は得られない。

・ 何のためにテニス部にいるのか？

・ 自分はどうなりたいか、どうしたいのか？

・ 言い訳探しの毎日になってないか？

・ 思いだけで、はたして行動はしているのか？

継続は力！「出来ない」ではなくて「やるんだ！！」という強い気持ちでがんばり、よい結果を得ましょう！

今しか出来ない事だから・・・。

追伸 榎並くん・鈴木くん・石川くん・山脇さん・江口さん・神田さん・柴原さん・甲斐さん・石井さん 本当に4年間お疲れ様でした。これからはOB・OGとして後輩の指導のご協力お願い致します。

岸・田中両主将は強い気持ちで部員を引っ張って行って下さい！

